

#### 4 工業の振興

##### (2) 企業誘致の推進

##### ② コールセンターの誘致

現状	現在の登米市の有効求人倍率は平成20年1月現在で0.65となっており、職場を求める人が多数おり、雇用の場を他の市町村に求めている状態が続いています。
----	--

課題	活力のある街づくりのためには、雇用場所の確保は最も必要な条件で緊急性のある課題となっています。コールセンターは其中でも、立地が早く雇用の拡大に即効性があるといわれております。
----	---

行動方針	1	宮城県企画部情報産業振興室及び宮城県東京事務所と連絡を密にし情報を得ながらコールセンターを誘致します。
	2	立地情報を元にコールセンターの企業訪問、登米市への立地の提案を行います。

目標指標等		現況	短期目標 (平成22年度)	目標 (平成27年度)
①	立地企業数[累計]	0社 (平成19年度)	1社	2社
②	雇用者数[累計]	0人 (平成19年度)	50人	100人

##### 〈 目標達成のための個別取組み 〉

内容	主担当部局	個別事業				効果が期待される目標指標等
		H20年度	H21年度	H22年度	H27年度	
コールセンター誘致に向けて「登米市コールセンター立地促進特別奨励金」制度をPRし積極的に誘致を働きかけます。	商工観光課	登米市コールセンター立地促進特別奨励金交付事業 → (新規雇用者数などへの奨励金と固定資産課税標準額、建物、駐車場、設備賃借料などへの加算奨励金)				① ②
				奨励金制度利用額 →3,000万円/年 (平成21年)	奨励金制度利用額 →3,500万円/年 (平成27年)	